

平成二十七年年度

日置市立上市来中学校『学校だより』



しげひら

第七号 平成二十七年十月二十一日

今月のスポット



2年修学旅行

一日遠足

立会演説会

中体連新人戦

駅伝大会

校長室から



朝夕、だいぶ冷え込んできましたがいかがお過ごしでしょうか。

さて、鹿児島県教育委員会では、平成十五年

から毎年11月1日～7日の期間を「地域が育む」か

ごしまの教育「県民週間」として設定しています。県教委では、この期間に多くの県民の方々が学校開放等の行事に参加し、学校や子どもたちの様子を見ていただくことにより、これからの「かごしまの教育」について考えていただくという趣旨で始まったものです。

本校では、11月2日（月）から「学校を見に行こう週間」と設定し、特に期間中の11月4日を文化祭に設定してあります。合唱・演劇などのステージ発表の他に、日頃学習している教科等の作品展示もあります。この機会に多くの保護者・地域の皆様の来校をお待ちしています。よろしくお願いいたします。

学校長 本村 安弘

学力向上に向けた授業づくり

9月9日（水）に2回目の学力向上プログラム研究の授業がありました。2年生数学の授業でペア学習で思考力・判断力・表現力を育てる授業づくりを地区・市の教育委員会の先生方と考えました。



避難訓練（不審者対応）

9月16日（水）に日置市警察署と東市来派出所のお巡りさんによる避難訓練でした。不審者が教室に侵入してきたという想定で訓練が行われました。

反省では、真剣に落ち着いて避難しないといざというときに身体が動かないとのことでした。また、不審者の特徴をしつかり掴んでおく事や全国で携帯電話やスマートフォンによる子どもたちが巻き込まれ命を落とす事件が発生し、十分、気を付けるようにとのことでした。

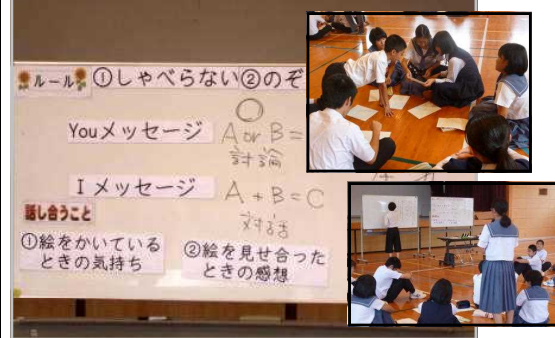


YOUメッセージから Iメッセージへ

10月10日（土）の土曜日に「かごしま県民交流センター」から「子どもたちの男女共同参画学びの広場事業」でワークショップの授業を実施しました。

自分の人権を大切にしながら他者の人権も大切にしていき、いろんな立場を生きていく人とのコミュニケーションの方法に気づく参加体験型の学習活動でした。

個性の違いを認め合いながら、自分の思いを素直な言葉にできるIメッセージを工夫して伝えることで、みんなが互いに気持ちよく中学校生活できるようにという学びの場でした。



おもな行事

- 11月
2日（月）「学校を見に行こう」週間
4日（水）文化祭
14日（土）郷土教育講演会
20日（金）メディアパイパイ取組
26日（木）地域校外生活指導連絡協議会
28日（土）県P活動研究委嘱公開
- 12月
1日（火）給食試食会・学校保健委員会
9日（水）授業参観・学級PTA
24日（木）第2回上市来校区健全育成会議
2学期終業式

ボランティア生き方講話

今回は、9月25日（金）に上市来小学校の有村眞由美校長先生による講話がありました。「どうせやるなら」「言葉の力」「笑顔」「素直」の四つの「ことば」から、前向きに行動する大切な生き方を学ぶことができました。



今月の表彰

日置地区中体連新人戦

剣道団体2位

- 先鋒 南 生吹（二年）
- 次鋒 北園 悠介（二年）
- 中堅 東福 暖（二年）
- 副将 白山 豪之（二年）
- 大将 峯崎 力亜（二年）

剣道個人3位

- 南 生吹（二年）